

教科(科目)	音楽	総時数	45時間	学年(コース)	1学年
使用教科書	教育芸術社『中学生の音楽1』、教育芸術社『中学生の器楽』				
副教材等	新学社『音楽の基本ワーク1年』				

## 1 学習の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動をとおして、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

## 2 指導の重点

- ① 仲間と一つの音楽を作り上げる活動をとおして、協調性を育てます。
- ② 様々な作品に触れることで音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てます。
- ③ 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する能力を育てます。
- ④ 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てます。

## 3 学習計画

月	単元名	教材	学習内容(指導内容)	時間	評価方法
4	発声基礎	My Voice	呼吸法を身につけ、自分の歌声を見つける。	1	
	校歌	『燕中等教育学校 校歌』	校歌の歌詞を覚え、歌唱できるようにする。	2	実技テスト
	基礎楽典	小学校の復習(1)(2)リズムゲーム	小学校で習得した楽典を復習する。 自分のリズムを作りアンサンブルをする。	1 1	ワーク 発表
5	鑑賞(1)	『春-第一楽章-』	ソネットを手がかりに、曲の変化を感じ取る。	2	感想レポート
	歌唱(1)	『浜辺の歌』	情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌唱する。	3	実技テスト
6	器楽(1)		アルト・リコーダーの基礎的な奏法を習得する。	1	
	歌唱(2)	『主は冷たい土の中に』	正しい音程、楽曲の構成を知覚し、歌唱する。	2	
	器楽(2)	『主は冷たい土の中に』	歌を聴きながらアンサンブルをする。	2	発表
7	歌唱(3)	『上を向いて歩こう』	日本の歌を歌い継ごう。	2	
	器楽(3)	『喜びの歌』	左手の運指をマスターする。	2	発表実技テスト
9・10	歌唱(4)	『課題曲』、『その他』	音楽発表会に向けて、混声3部合唱に取り組む。	8	発表 実技テスト 感想レポート

月	単元名	教材	学習内容(指導内容)	時間	評価方法
11	創作	『My Melody』	音の繋がり方の特徴を活かし旋律を作る。	2	発表
	器楽(4)	『箏』	箏の基本的な奏法をマスターする。	1	発表
12	鑑賞(2)	『日本の民謡』	人々の暮らしの中から生まれた民謡の良さや美しさを味わおう。	1	
	歌唱(5)	『赤とんぼ』	情景を思い浮かべながら思いを込めて歌唱する。	3	実技テスト
1	鑑賞(3)	『魔王』	詩の内容と曲想との関わりを感じ取る。	2	感想レポート
	歌唱(6)	『エーデルワイス』	旋律の動きや拍子を意識し英語の発音に気を付けて歌う。	2	発表
2	器楽(5)	『さんぽ道』	アーティキュレーションをマスターする。	2	実技テスト
	歌唱(7)	『涙そうそう』	日本の歌を歌い継ごう。	2	
3	楽典	音楽の約束(1)(2)	楽譜を読むための知識を得る。	1	ワーク
3	鑑賞(4)	『サウンド オフ ミュージック』	ミュージカルの名作を楽しむ。	2	

計 45 時間(50 分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・鑑賞の際に、レポートの作成を課します。
- ・授業内で小テストを実施します。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り込む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じたうえで、解釈したり価値を考えたりすることが出来る。</li> <li>・創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じたうえで、ふさわしい音楽表現を工夫し思いや意図をもって表現することが出来る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心をもって、主体的・協働的に音楽の課題に取り組もうとしている。</li> </ul>
<p>以上の観点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取組(授業態度、忘れ物)</li> <li>・授業内での小テスト</li> <li>・実技テスト</li> <li>・成果発表</li> <li>・提出物の内容</li> </ul> <p>などから、総合的に評価します。</p>		

#### 6 担当者からの一言

歌や楽器を演奏する楽しさ、難しさを感じるとともに、他人と共に一つの音楽を作り上げる活動をとおして、より他人の気持ちがわかる人になってほしいと思います。

また、数百年前に作曲され、今日でも「名作」とされる作品の魅力を音楽の授業をとおして感じてほしいと思います。

(担当：木村)